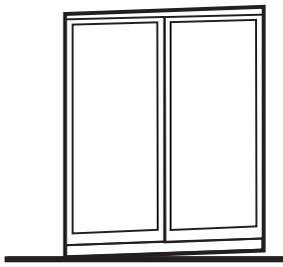
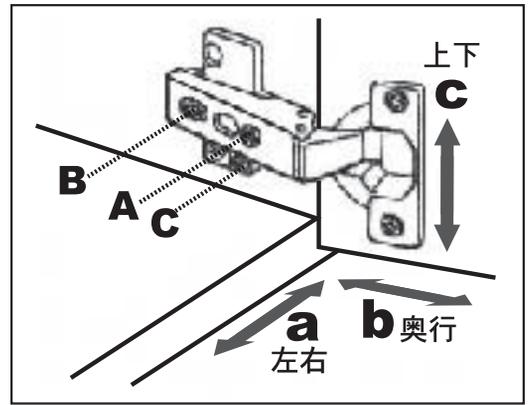


スライド蝶番の調整方法

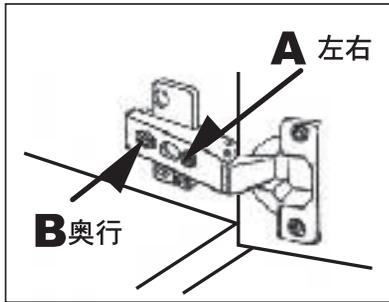
水平の調整



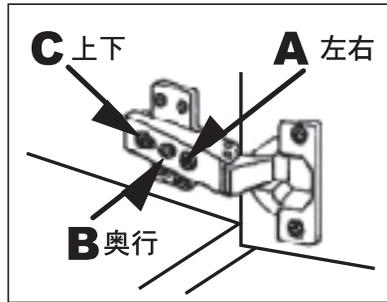
家具が水平に置かれていないと、左図のように扉が段違いのような状態になることがあります。その際は水平の調整を行って下さい。



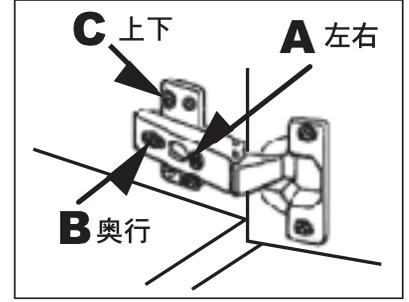
ポルカ・タクト



エテルノ

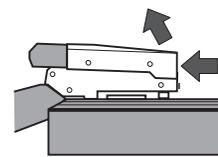


ドルチェ・アリア・その他

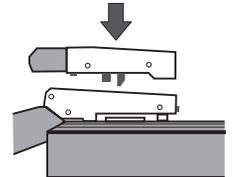


ダンバー金具の取り外し（取付）

蝶番には、扉をゆっくり閉じるようにするための金具が取り付けられている場合があります。調整を行う場合は図を参照し、一時的に取り外して下さい。



取り外し



取付

1.扉の左右方向および傾きの調整

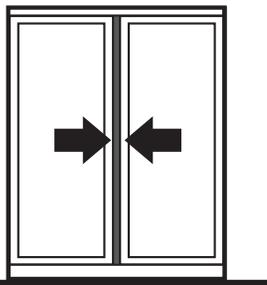


図1. 平行に隙間が大きくあいている

図のネジAを回すことにより、左右方向の調整ができます。

図1のような場合は、すべての蝶番のネジAを均等に回して調整を行って下さい。図のネジBを回すことで奥行き調整ができます。調整後ネジを締め直して下さい。

2.扉の傾きの調整

図2のような場合（蝶番3ヶ所使用の場合）は、図中にある【下】【中】の蝶番のネジAを回して扉の傾きの調整を行って下さい。

【中】の蝶番の調整量は【下】の蝶番の調整量の半分として下さい。

（例：【下】：【中】=2:1）

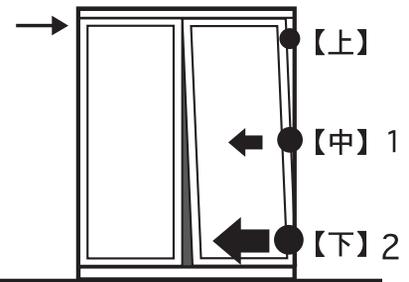


図2.片方の扉が傾いている

3.扉の上下方向の調整

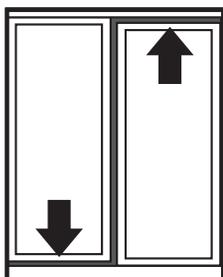


図3.左右の扉の高さが違う場合

図のネジCを回すことで上下方向の調整ができます。

図3のような場合は、すべての蝶番のネジCを均等に回して調整を行って下さい。

扉の奥行き方向の調整（通常は調整不要です）

ネジBによりb方向の調整ができます。調整後ネジを締め直して下さい。